

臨調・行革粉碎!

三里塚ジエット闘争勝利!



「動乗勤改悪を柱とする」60・3大合理化は、全ゆる職種を直撃する。
6人→1人(運転用係)の事務係削減だ。

恒例三里塚年末(正月用)野菜

恒例となりました三里塚の正月用野菜です。農薬カットの安全な野菜、化学肥料をやめて円精こめた有機堆肥で土そのものから創り育てた栄養価の高いあいしい野菜ばかりです。忙しい毎日の中で三里塚農民と支援が汗を流し育てた自信作を産地直送でお宅の戸口まで配達します。(配送料等含む料金です)

申し込み用紙は各支部に配布していますが、直接本部あて電話でも結構ですので、よろしくお願いします。



品目	数量
さつまいも(金時)	1.5 kg
里いも	1.3 kg
ゴボー	2 kg
大根(新三浦)	2 本
白菜	2 個
人参	1 kg
上記の品目、重量で 1セット 2,000円	

品目	単価
セレベス	300 円/kg
ハツ頭	320 円/kg
ゴボー	240 円/kg
長ネギ	360 円/kg
大根	90 円/本
落葉生	10kg袋=14,000円 1kg = 1,600円 500g = 900円 300g = 600円

お申し込みはお早目に。(12/16頃まで)
配達予定は、12/20~29頃です。

←へ徳用お正月セットへ

労働学校の講座を募集! 破防講座と労働者階級

講師: 破防法裁判を支える会代表、立正大学教授 浅田光輝氏

於: 動力車会館

12月15日(土)13時

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!

「60・3」事務係10名削減攻撃と、総力で向う(ノ)事務分科会定期委



事務分科会は11月26日、動力車会館において25名の会員の結集のもと第4回定期委員会を開催し、「60・3ダイ改」にむけて組織の総力をあげて闘いぬくことを確認した。

人減らし目的の合理化は許さない

— 大鐘会長 —

委員会は、田村副会長を座長に選出し、はじめに大鐘会長よりあいさつをうけた。

大鐘会長は「『60・3ダイ改』を前にして、事務係10名の削減が提案されているが、これを闘わずに認めることは、今後ダイ改のたびに事務係合理化を許すことになる。人減らしを目的とした合理化を認めるとはできない。事務分科会の論議を深め、全分科会員の力で粉碎しよう」と定期委員会の意義を提起した。

続いて、本部山口副委員長から「60・3」をめぐる国鉄情勢について、とりわけ動乗勤改悪と三本柱攻撃、そして動労「本部」革マルの裏切りを弾劾し、追放・一掃に国鉄決戦の勝利があることが述べられた。

論議を深め事務分科の職場要求を

つた。

清水事務長から経過と方針が提起され討論に入りました。

①動乗勤・旅費業務の学習会開催、②職場論議を

での技術論争を含めて闘いぬくことが提起された。討論では方針提起にふまえ、蘇我廃止・成田縮小反対にどう取り組むのか、動乗勤・旅費業務はどう変わり対策をどうするのか、事務係希望者の採用について、自動昇格の問題について等が出され、それぞれ分科、本部から答弁があつた。

途中、交渉からかけつけた布施書記長から、津田沼2名削減をはじめ、提案されたばかりの当局案が報告され、参加者はより一層怒りをこめて粉碎する決意をうちかためた。

事務分科は、この間の連続する事務係合理化を粉碎するため、怒りをもつて総決起する。

乗車証、年金制度、動乗勤改悪など、既得権・諸制度改悪のシワ寄せが事務係におしよせる中、「人が少なくなった」ことのみを理由とする合理化など許せない。

「60・3ダイ改」粉碎にむけ、他分科の闘いとも固く連帯して事務分科も闘いぬくことを明らかにする。

千葉市要町二一八(動力車会館)
(鉄電)二九三五六・(公衆)〇四七二二(22)七二〇七
No. 1814
84.12.11
国鉄千葉動力車労働組合